

湖西大学校交換留学 月例報告書 (9月分)

留学先大学：湖西大学校

氏名：堀江花

○留学初日

私は、8月24日に松山空港から出発し、一時間ほどで仁川空港に到着しました。韓国に到着してから入国審査が混んでいて、空港から出るのに一時間ほどかかりました。空港到着時の集合場所は知らされていたのですが、事前に知らされていた情報がそのくらいだったため不安でいっぱいでした。ですが、無事に集合場所までたどり着き、同日に入国していた他の留学生たちと一緒に大学が手配したピックアップの車に乗って大学まで移動しました。

○寮生活について

私は、現在2人部屋に住んでいます。ルームメイトはタンザニアから来た留学生の方で、韓国語が通じないので、主に英語で会話しています。一緒に暮らしていると驚きも多く、良い文化交流になっています。韓国の学生とペアになりたかった気持ちもありますが、韓国学生たちはペアを作って寮を申請するらしく、特に2人部屋の場合は韓国人学生と同じ部屋にしてもらうのは難しいとの事でした。

ハンガーやトイレトペーパーは、前学期留学していた日本人学生が置いていたものを譲ってもらいましたが、寝具や洗面用品はないため準備する必要がありました。私は、2日目に湖西大の日本人の教授が近くの大きなショッピングモールまで連れていってくださり、寝具や洗面用品を含めた生活用品を購入しました。学校のシャトルバスに乗って高速バスターミナルまで行けば、多くのお店があるので、その他の衣類や日用雑貨などはそこで買うことができました。

○必要だったもの

留学生活をして必要だと感じたものがありました。まずは現金です。私は、クレジットカードでの決済をメインにしようと思っていたので、最低限の現金をウォンに換金していったのですが、洗濯機を使うお金、外国人登録の手数料、日本で作ったクレジットカードが使えないお店での支払いなどがあり、現金を使う場面がかなりありました。なので、ある程度は現金にして持っていった方が良かったです。

次に、携帯電話の契約についてです。私は、現在e-simを利用しています。e-simは、simカードの取り出しをしなくてよく、全ての作業をオンラインで行えて簡単で便利なのですが、最長契約が30日しかないため、月ごとに新たな契約をしなければなりません。新しい契約と共に電話番号も変わってしまうので長期の留学の場合はその点が不便だと感じます。友人は、日本で契約したsimカードを使用しているそうです。

が、simカードだと契約の延長が可能のそうなのでsimカードにすればよかったと思いました。海外での携帯利用方法の知識が浅いので、一概にこの方法がいいとは言いきれないですが、日本にいるうちからもっと情報収集を行っておけばよかったです。

○韓国学生との交流

私は、1年生の春に参加した静岡文化芸術大学が主催している湖西大学校のオンライン語学研修で仲良くなった韓国人の友達があります。その子も湖西大学校に通っていて、キャンパスは違いますが、授業後にカフェでお話ししたり、ソウルに行って観光をしたりしました。ちょうど好きなアイドルの誕生日が近かったのでセンイル広告を見たり、センイルカフェを巡ったり、韓国でやってみたかったことを実現できて嬉しかったです。大学のあるアサンからソウルまでKTXという日本の新幹線のようなものに乗って行ったのですが、日本円にして片道1500円ほどで行くことができました。地下鉄を使えば300円ほどでソウルまでいけるということで、韓国の交通費の安さに驚きました。

9月の初めには、1学期の開始に先立って今学期の予定や目標を示す開講総会に参加しました。総会が終わった後は学校の近くにある飲食店に移動して、打ち上げも行われました。席ごとにいくつかのグループ分けされ、グループ対抗のゲームしながらお酒も交えつつ楽しい時間を過ごしました。韓国の学生と話す良い機会になりました。

10月からは韓国人学生とのバディプログラムが始まり、さらに韓国学生と交流できるので楽しみです。

○おわりに

留学が始まり早くも1ヶ月が過ぎました。毎日がいろんな体験で満ち溢れていてとても充実した留学生活を送っています。来月には学校行事が多くあるので、来月の報告書では大学生活について詳しく書いていきたいです。

